



# みあざはし

【校訓】 自主 友愛 創造

## コミュニティ・スクールとは？ → 地域に根差した学校づくり

### 羽島市立の学校が

#### コミュニティ・スクール（「学校運営協議会」制度）に移行

～学校と保護者と地域が目標等を共有し、

一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」に～



### コミュニティ・スクールの仕組み

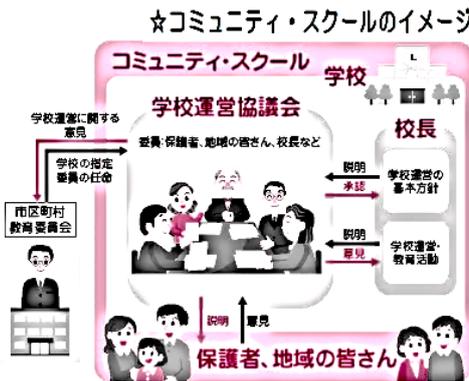
コミュニティ・スクールには、「学校運営協議会」が設置され、一定の権限と責任をもって、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることを通じて、学校のさまざまな課題解決に参画していきます。「学校運営協議会」は、校長、教職員、保護者や地域の皆さん、有識者などで組織します。

### ☆コミュニティ・スクール

平成29年4月1日羽島市すべての学校でコミュニティ・スクールがスタートしました。コミュニティ・スクールは学校と保護者、地域の皆さんで一体となり「地域とともにある学校づくり」を進めていくものです。

これまでの「学校懇話会」の取組も、学校と地域の信頼関係が土台となる大切な取組でした。この学校懇話会をベースとし、「地域に開かれた学校」から一歩踏み出し、地域でどのような子どもたちを育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを学校と保護者や地域の皆さんが共有し、協働して活動することにより児童生徒の育成をめざします。

このコミュニティ・スクールの導入は、地域の絆をさらに深め、地域づくりの担い手を育てていくことにもつながっていくものと考えています。



### ☆コミュニティ・スクールのイメージ

「教育委員会及び校長の権限と責任の下、保護者及び地域住民の竹鼻中学校の運営への参画及び連携の強化を推進することにより、学校、保護者及び地域住民が相互に信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善及び生徒の健全育成に取り組むことを目的とする」

～羽島市学校運営協議会会則より～

竹鼻中学校では、地域に根差した学校を創るために、保護者代表、地域関係者、教育関係者を中心として、学校運営協議会が開かれます。「校長の経営方針に対しての助言・承認」「地域の行事を中心とした協働活動」を中心として、地域で子どもを育てる活動を中心に行っています。

## 令和4年度 竹鼻中学校 学校運営協議会 委員の皆様

|    | 氏名        | 主な公職等            |
|----|-----------|------------------|
| 1  | 小森 博昭     | 竹鼻町自治会長          |
| 2  | 安田 寛治     | 福寿町自治会長          |
| 3  | 牧野 貞臣     | 竹鼻コミュニティセンター館長   |
| 4  | 田中安志郎     | 福寿コミュニティセンター館長   |
| 5  | 高木 和秋     | 竹鼻南コミュニティセンター館長  |
| 6  | 中畑 弘      | 竹鼻コミュニティセンター協議会長 |
| 7  | 後藤 栄治     | 福寿コミュニティセンター協議会長 |
| 8  | 会長 松下 友幸  | 地域コーディネーター 竹鼻町   |
| 9  | 副会長 小林 美雪 | 地域コーディネーター 福寿町   |
| 10 | 後藤 聖子     | 竹鼻町民生児童委員会       |
| 11 | 小笠原秀芳     | 福寿町民生児童委員会       |
| 12 | 馬場まさ子     | 竹鼻町主任児童委員        |
| 13 | 岩佐 和子     | 福寿町主任児童委員        |
| 14 | 大野 一明     | 竹鼻町青少年育成推進員      |
| 15 | 松野 正治     | 福寿町青少年育成推進員      |
| 16 | 後藤周太郎     | 羽島高等学校長          |
| 17 | 水谷 宏明     | 竹鼻中PTA会長         |
| 18 | 森山 健      | 本校 校長            |
| 19 | 杉山 正高     | 本校 教頭            |
| 20 | 黒木 美芳     | 本校 教頭 (主務者)      |

本校では、6年目の学校運営協議会となります。

## 「竹鼻中学校では、コミュニティ・スクールとして、どんな活動をしているのか？」

竹鼻中学校のコミュニティ・スクールでは、地元で活躍する若者を育てるために、「地域の方々を講師として学んだり」、「地域の方々と協働して行事を盛り上げたり」、「校区の小中学校の連携を深めることで、安心して生活できる土壌をつくったり」しています。部活動を「はしまなごみスポーツクラブ」へのクラブ化に移行したことは、全国からも注目をされており、地域と共に育つ学校づくりの一助となっております。

## 「竹鼻中学校での主な活動 紹介」

### ①学校運営協議会

- ・学校運営協議会委員20名の方に授業参観及び学校運営についての「ご意見及び承認」をいただいております。
- ・年間3回学校運営協議会を行い、竹鼻中学校の取り組みを応援していただいております。

### ②地域行事 協働活動 … 吹奏楽の活躍・職員の地域清掃参加



### ③地元を知る はしマイスターからのキャリア教育 及び 部活動指導 等

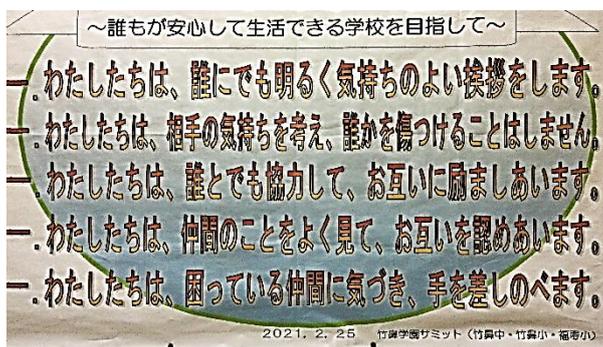


### ④はしまなごみ竹鼻クラブ活動 生徒の参加率85% 満足85%

### ⑤PTAによる 挨拶運動・見守り活動



### ⑥校区の小学校との連携 「小中共同で作成しました」 校区でどんな子を育てるか共通理解・行動をしています。



## スポーツフェスタ！大成功！「スローガン：雲外蒼天」

生徒会長 後藤さんのコメント「みんなが考えて動いたスポーツフェスタでした。」

事前の取り組みや、当日の運営、片付けまで頑張りました。令和4年度生徒会は、竹鼻中学校に新しい風を注いでいます。今まで以上に一味違う、「アイデア」と「実行力」には感心しています。これからも、竹鼻中学校の生徒に注目です！

